

大阪府立大学人工光合成研究センター は本年、開所5周年を迎えます

人工光合成研究センター（以下ReCAP）は、人工光合成研究の実用化に向けた新たなステージに取り組むことを目的として設立された、国内で唯一「人工光合成」の名を冠する建物設備を伴うセンターです。先端的な光合成・人工光合成研究を進める本学教員と、関連する企業とが、これまで夢の技術とされてきた人工光合成を加速的に実現させる産学官連携拠点として2013年6月18日に開所しました。

開所後、ReCAPを中心とする大型研究外部資金に多数採択されるほか、民間企業との共同研究も広く進められており、人工光合成技術の社会実装に向けた研究が活発に推進されています。また2016年度には、文部科学省より、共同利用・共同研究拠点事業の「人工光合成研究拠点」として認定され、産学連携研究に加えて国内外との共同研究を推進し、人工光合成に関する学術研究の基盤強化と新たな学術研究の展開を進めるための研究拠点として新たなスタートを切りました。国内のみならず国際的な人工光合成研究拠点として研究開発の深化・発展への貢献が益々期待されています。

人工光合成研究センター開所5周年 記念講演会のお知らせ

大阪府立大学人工光合成研究センターは2013年6月18日に開所され、今年の6月で5周年を迎えます。それを記念し、大阪府立大学は2018年6月12日（火）、本学杉本キャンパス学術情報総合センター1階文化交流室において、下記のとおり人工光合成研究センター開所5周年記念講演会を開催します。

記念講演では、人工光合成研究分野における第一人者である大阪大学名誉教授 福住俊一氏や、光合成研究において米サイエンス誌の「ブレークスルー・オブ・ザ・イヤー2011」に選出され2012年度の朝日賞を受賞した本学複合先端研究機構教授 神谷信夫氏による

特別講演を実施します。また人工光合成研究センター所長 天尾豊氏による最新の活動報告があります。我が国における人工光合成研究の軌跡とその最先端に触れるまたとない機会です。是非お越し下さい。

開所5周年記念講演会

日時： 2018年6月12日（火）
14：00～16：30（開場13：30）

場所： 大阪府立大学杉本キャンパス
学術情報総合センター1階文化交流室
（JR阪和線「杉本町」駅下車 徒歩5分）

内容：

【開会の挨拶】大阪府立大学理事・副学長 櫻木弘之

【特別講演①】

「人工光合成による液体太陽燃料の製造と利用」
大阪大学名誉教授・名城大学特任教授・梨花女子
大学特別教授 福住俊一氏

【特別講演②】

「光合成から人工光合成へ」
大阪府立大学複合先端研究機構教授 神谷信夫氏

【活動報告】

「人工光合成研究センター開所5周年を迎えて」
大阪府立大学人工光合成研究センター所長 天尾豊氏

参加費：無料

事前予約：不要

共催：大阪府立大学人工光合成研究拠点

問い合わせ先：

大阪府立大学人工光合成研究センター
toiawase@recap.osaka-cu.ac.jp:



人工光合成研究拠点 ニュースレター

第3巻・第2号平成30年5月31日発行

発行責任者：天尾 豊（大阪府立大学人工光合成研究センター所長）

編集責任者：吉田朋子（同副所長）

<http://recap.osaka-cu.ac.jp/ap-coe/index.html>